

クルーズサマリー

1. 航海情報

- (1) 航海番号：KM17-07
- (2) 船舶名：海底広域研究船「かいめい」
- (3) 航海名称：平成 29 年度 所内利用「かいめい」慣熟訓練航海 (KM17-07 「かいめい」/「MCS」)
- (4) 首席研究者：
 - Leg1：網谷泰孝 [海洋研究開発機構 海洋工学センター]
 - Leg2：牧 哲司 [海洋研究開発機構 海洋工学センター]
- (5) 航海期間：
 - Leg1：平成 29 年 7 月 14 日～7 月 26 日
 - Leg2：平成 29 年 7 月 27 日～8 月 12 日
- (6) 出港地～帰港地：函館港～仙台港～有明 MP
- (7) 調査海域名：日本海溝

2. 実施内容

(1) 実施概要

「かいめい」の地震探査システム（以下、MCS3D モード）の運用を確立するため、日本海溝において慣熟訓練を実施した。

(2) 実施内容

①MCS 慣熟訓練および性能確認

- ・パラベイン、ストリーマーケーブルおよびエアガンアレーの投入・揚収要領・手順の確認
- ・ストリーマーケーブル、エアガンアレーの展開状況の確認、調整
- ・GPS 測位システム、ストリーマーケーブル位置制御装置、航法支援装置、探鉱機および船上 QC システムの総合的な作動確認、処理フローの確認
- ・SeismicTrack による操船確認
- ・取得データの品質確認
- ・運用中の船橋、2 研、後部デッキ間の連絡体制の確認
- ・エアガンコンプレッサー作動確認

④ 船体固定観測装置の動作確認

- ・XCTD、MBES、ADCP の作動確認
- ・大気・海洋観測機器の連続観測

以上